

寿建設株式会社



キーワード

トク化

特化【寿ブランド】
特殊技術、独自の取り組み（現場・安全・広報）へのこだわりを追求

得化【喜ばせる技術】
顧客に総合的に「寿建設を選んでよかった」と思わせる「お得感」の追求

篤化【三方良し】
真心をこめ誠意あふれる、「ありがとう」と言っていただけの仕事追求

徳化【寿モラル】
「選ばれる企業」を目指し一人ひとりがすぐれた品性・人徳形成を追求

2025年度 安衛品環年間計画表

年間の取り組み一覧	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
幹部パトロール												
月間重点項目（選択重点項目）の取り組み												
安全衛生環境委員会	月1回開催	月1回開催	月1回開催	月1回開催	月1回開催	月1回開催	月1回開催	月1回開催	月1回開催	月1回開催	月1回開催	月1回開催
目標会議着工前・竣工後（随時開催）												
各種SDGsの取り組み（本社・作業所）												
KOTOBUKIフォーラム	5日					20日						
一斉健康診断・人間ドック	一斉検診・人間ドック	随時健診（トンネル工事現場など）										
ISO審査												
全国安全週間・準備月間			準備月間	本週間								
「2025安全グッとフレーズ」募集												
作業所安全大会（作業所長表彰）												
福島北地区交通事故防止コンクール												
福島県セーフティチャレンジ												
防災の日 本社避難訓練						原則1日						
全国労働衛生週間・準備月間						準備月間	本週間					
指差呼称定着研修会（ゆびさし推進者）							1日					
産業医職場巡視												
ISO内部監査												
建設業年末年始労働災害防止強調期間									1日～	～15日		
本社新年安全祈願										5日		
建設業年度末災害防止強調月間												

企業理念	喜ばせる技術 選ばれる企業
企業目的	私たちは特化した建設技術と、付加価値と改善にこだわった独自の管理手法で、地域の社会資本整備や企業の設備投資に積極的に携わり、住民の皆様や顧客の皆様にご満足いただける仕事をします。その成果として、適正な利益を確保し、従業員とその家族の生活を守り、かつ地域の社会に貢献する行動をします。
2025年度経営方針	「転換期」を迎えた2025年、寿建設は持続可能な会社経営を目指し、新たな30年のスタートを切るにあたり、「特化」「得化」「篤化」「徳化」の4つの『トク化』を追求し、信頼と技術を深化させ、「選ばれる企業」を目指す。
安全衛生方針	従業員一人ひとりの安全と安心、健康を守る。
安全衛生目標	1. 休業災害・自責交通事故・公衆災害ゼロの達成。 2. 時間外労働上限規制の厳守。 3. 一人ひとりの生活習慣改善の実践で有所見者を低減。
品質方針	三方良しの理念に則り高品質な製品を提供する。
品質目標	1. 「工事成績評定」「外注評価表」の評価80点以上の全現場達成。 2. 多部門参加の目標会議による住民・発注者・受注者目線の取り組み事項を100%実施。
環境・地域方針	SDGsの達成と地域貢献を推進する。
環境・地域目標	1. SDGsに貢献する取り組み1件/人の実施。 2. 「一現場一奉仕」の全現場実施。



年間予定表		4月		5月		6月		7月		8月		9月		【徳化】 のための 新・寿モラル 5箇条
幹部パトロール担当者		社長		工事課長チーム		専務		副社長		営業管理室長		衛生管理チーム		
月間重点実施項目		自責による交通事故と交通違反の防止 ～よそ見運転・酒気帯び運転の撲滅～		早期の熱中症防止対策のスタート ～「暑熱順化」の周知徹底と対策用品の準備～		全国安全週間準備月間への取り組み ～トク化した安全管理に挑戦～		熱中症による健康障害防止 ～体調不良時の早期対処に「言える化」実践～		【動くもの】【重いもの】で発生する災害の防止 ～各リスクの特定と対策周知の徹底～		全国労働衛生週間準備月間の積極的な取り組み ～健康と向き合い生活習慣の改善～		
導入・計画 （前月最終週）	作業所	職場における自責交通事故防止対策の策定		熱中症対策用品の選定と熱中症対策の策定		トク化した安全管理の策定		夏本番の熱中症防止対策と報告ルールの再確認		【動くもの】【重いもの】で発生するリスクの特定と対策の策定		検診結果で現在通院治療が必要な人の把握		
	本 社	交通事故を防止するための資料の作成		熱中症防止に関する資料の作成		全国安全週間実施要綱資料等の作成		夏本番の熱中症防止対策と発症時の対応方法の資料作成		災害事例と災害防止ポイントの作成		実施要綱資料等の作成と要通院治療者把握の支援		
実 施	作業所	関係者への周知と策定した対策の実施		用品の配備と関係者への周知		関係者への実施事項の周知と実施		関係者への「言える化」周知と対策の実施		リスク回避対策を関係者へ周知して実施		現在通院治療が必要な人に治療状況を確認し適切に指示		
	本 社	作成した資料の配布		作成した資料の配布		作成した資料の配布		作成した資料の配布		作成した資料の配布		作成した資料の配布		
確 認	作業所	作業所長による巡視／安全衛生打ち合わせ						作業所長による巡視／安全衛生打ち合わせ						
	本 社	本社幹部パトロール（ISO内部監査）・安衛品環室パトロール						本社幹部パトロール（ISO内部監査）・安衛品環室パトロール						
行事・取り組み 等		一斉健康診断（随時受診者を除く） 人間ドック（対象者のみ） KOTOBUKIフォーラム（5日） 春の全国交通安全運動（6日～15日）		ISO審査 世界禁煙デー 禁煙週間（5/31～6/6）		全国安全週間準備月間（1日～31日） 「2025安全グッとフレーズ」募集 歯と口の健康週間【4日～10日）		全国安全週間本週間（1日～7日） 作業所安全大会（作業所長表彰） 福島県セーフティチャレンジ（7/1～12/31） 福島北地区交通事故防止コンクール（7月～9月）		食品衛生月間（1日～31日）		防災の日（1日） 本社避難訓練 全国労働衛生週間準備月間（1日～30日） 秋の全国交通安全運動（21日～30日） KOTOBUKIフォーラム（20日）		
年間予定表		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
幹部パトロール担当者		社長		工事課長チーム		専務		総合管理室長		副社長		統括工事部長		
月間重点実施項目		【高い場所】【変化する時】で発生する災害の防止 ～各リスクの特定と対策周知の徹底～		挟まれ災害の防止 ～挟まれリスクの特定と対策周知の徹底～		年末年始期間の災害防止 ～メリハリのある安全対策の実施～		【目の上・足の下】公衆災害の防止 ～架空線・埋設物の特定と対策周知の徹底～		冬季期間における転倒災害の発生防止 ～転倒リスクの特定と対策周知の徹底～		建設業年度末災害防止強調月間実施事項の実施 ～繁忙期工事での妥協無しの安全の実践～		
導入・計画 （前月最終週）	作業所	【高い場所】【変化する時】のリスク特定と対策の策定		挟まれリスクがある作業の把握と対策の策定		年末年始時期の災害発生リスクを特定し対策を策定		【目の上・足の下】で公衆災害の発生リスクを特定し対策の策定		転倒リスクがある作業の把握と対策の策定		小さなリスクも見逃さない災害防止対策の策定		
	本 社	災害事例と災害防止ポイントの作成		挟まれ災害事例の作成		年末年始の災害防止対策資料の作成		災害事例と災害防止ポイントの作成		転倒災害事例の作成		建設業年度末災害防止強調月間の詳細資料の作成		
実 施	作業所	リスク回避対策を関係者へ周知して実施		リスク回避対策を関係者へ周知して実施		リスク回避対策を関係者へ周知して実施		リスク回避対策を関係者へ周知して実施		リスク回避対策を関係者へ周知して実施		関係者への実施事項の周知と実施		
	本 社	作成した資料の配布		作成した資料の配布		作成した資料の配布		作成した資料の配布		作成した資料の配布		作成した資料の配布		
確 認	作業所	作業所長による巡視／安全衛生打ち合わせ						作業所長による巡視／安全衛生打ち合わせ						
	本 社	本社幹部パトロール（ISO内部監査）・安衛品環室パトロール						本社幹部パトロール（ISO内部監査）・安衛品環室パトロール						
行事・取り組み 等		指差呼称定着研修会（2025ゆびさし推進者） 産業医職場巡視 転倒予防の日（10日） 全国労働衛生週間本週間（1日～7日）		ISO内部監査 秋季全国火災予防運動（9日～15日） 過労死等防止啓発月間（1日～30日）		建設業年末年始労働災害防止強調期間 （12月1日～1月15日） 職場のハラスメント撲滅月間（1日～31日）		本社新年安全祈願（5日） 建設業年末年始労働災害防止強調期間 （12月1日～1月15日）		化学物質管理強調月間（2月1日～2月28日） 生活習慣病予防月間（2月1日～2月28日）		建設業年度末労働災害防止強調月間 （1日～31日） 女性の健康習慣（1日～8日）		
選択重点項目	選択重点実施項目		取り組み内容		選択重点実施項目		取り組み内容		選択重点実施項目		取り組み内容			
	【トク化】を意識した+1（プラスワン）行動		独自の価値をプラスし、特別な技術、特別な仕事を提供する こだわりのある仕事の水平展開…私の提案 など		持ち場の「言える化」の実践		活発なコミュニケーションの励行、話しやすい雰囲気づくり 「技術の伝承」「報連相」「KN運動」の活発化 など		SDGsに役立つ取り組みの実施		当社の「技術」や「ノウハウ」の「伝承」、社会貢献活動 エコキャップ収集、使用済み切手収集、エコ商品利用 など			
	整然とした持ち場の持続		現場の路盤整備、資機材等の整理整頓、平行・直角・垂直・水平 寄宿舎・事務所・休憩所の5S など		「一現場一奉仕」の実施		地域との積極的なコミュニケーションによる課題の抽出 地域に感謝される取り組みの実施 など		自分の健康に向き合い生活習慣改善を実施		食生活の改善、運動の実施、積極的な心のリフレッシュ 通院中の治療投薬の継続、血圧確認 など			